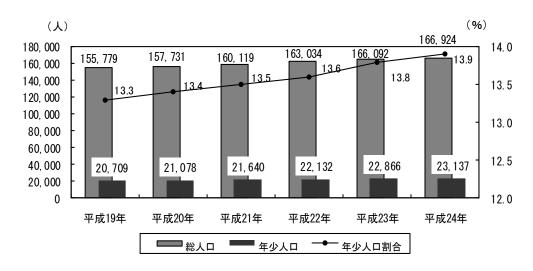
流山市人口統計資料

1 人口動態と子どもの世帯

(1)総人口と年少人口の推移

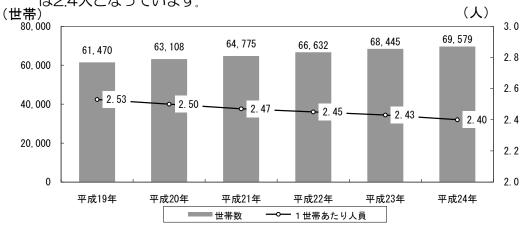
流山市の人口は、平成24年4月1日現在、166,924人で平成19年から増加傾向で推移しています。人口増加に伴い、年少人口(15歳未満)及び年少人口割合も上昇傾向となっています。



資料:千葉県年齢別・町丁字別人口(各年4月1日現在)

(2) 世帯数及び1世帯あたり人員の推移

平成24年4月1日現在、69,579世帯で増加傾向となっています。一方、1世帯あたり人員は減少傾向で推移しており、平成24年4月現在の1世帯あたりの人員は2.4人となっています。



資料:千葉県年齢別:町丁字別人口(各年4月1日現在)

(3)世帯の家族類型

国勢調査による家族類型別世帯をみると、平成22年時点の核家族世帯(42,847世帯)は、総世帯数(64,861世帯)の66.1%を占め、「夫婦のみ」世帯、「女親と子ども」世帯の増加が顕著となっています。また、核家族世帯の53.0%が「夫婦と子ども」の世帯となっています。

単位:世帯

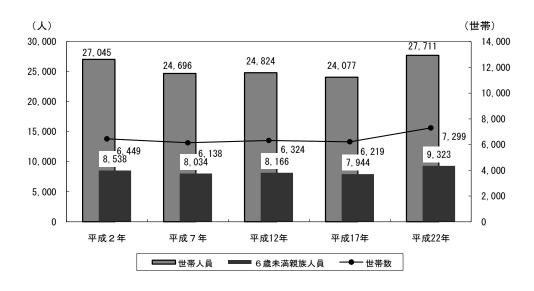
家族類型別世帯数	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	6歳未満 親族のいる 世帯(平成 22年再掲)	18歳未満 親族のいる 世帯(平成 22年再掲)
総世帯数	48,819	53,176	57,233	64,861	7,299	16,087
A 親族世帯	39,388	42,118	43,676	47,440	7,286	15,998
I 核家族世帯	34,162	37,012	38,825	42,847	6,680	14,089
(1)夫婦のみ	8,067	10,486	12,457	15,029	-	-
(2)夫婦と子ども	22,867	22,667	21,916	22,711	6,460	12,878
(3)男親と子ども	550	655	745	845	16	123
(4)女親と子ども	2,678	3,204	3,707	4,262	204	1,088
Ⅱ その他の親族世帯	5,226	5,106	4,851	4,593	606	1,909
(5)夫婦と両親	157	180	172	169	_	_
(6)夫婦とひとり親	430	540	628	648	_	_
(7)夫婦、子どもと両親	1,088	912	764	636	153	461
(8)夫婦、子どもとひと り親	2,193	1,953	1,684	1,442	193	680
(9)夫婦と他の親族 (親、子どもを含まな い)	86	109	126	148	4	27
(10) 夫婦、子どもと他 の親族(親を含まない)	293	377	404	437	101	323
(11)夫婦、親と他の親 族(子どもを含まない)	87	79	57	69	11	17
(12) 夫婦、子ども、親と他の親族	290	252	221	205	96	173
(13)兄弟姉妹のみ	210	271	263	291		_
(14)他に分類されない親族世帯	392	433	532	548	48	228
B 非親族世帯	142	221	307	632	13	61
C 単独世帯	9,289	10,837	13,250	16,775	_	28

資料:国勢調査(各年10月1日現在)

^{※「}男(女)親と子ども」世帯は、親の配偶関係や子どもの年齢に制限がなく、単身赴任などで同居していない場合なども含まれる

(4)6歳未満親族のいる一般世帯の推移

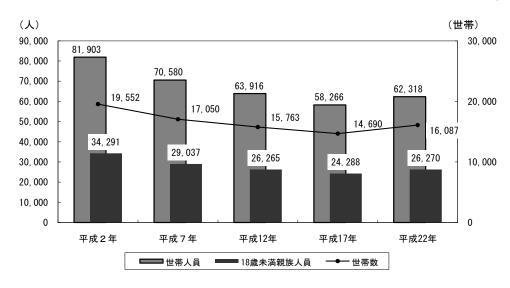
国勢調査によると6歳未満の親族のいる世帯数は、平成22年時点、7,299世帯で、世帯人員は27,711人となっています。また、6歳未満親族人員は9,323人で、1世帯あたりの6歳未満人員は1,28人となっています。



資料:国勢調査(各年10月1日現在)

(5)18歳未満親族のいる一般世帯の推移

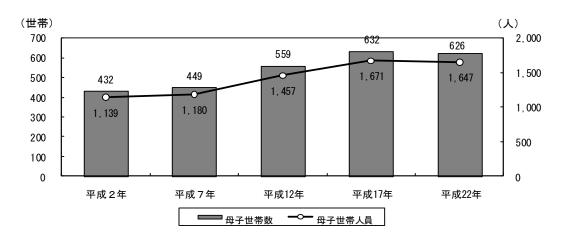
国勢調査によると18歳未満の親族のいる世帯は、平成22年時点、16,087世帯、世帯人員は62,318人で平成17年から増加傾向にあり、18歳未満親族人員は26,270人で1世帯あたりの18歳未満人員は1.63人となっています。



資料:国勢調査(各年10月1日現在)

(6) 母子世帯の推移

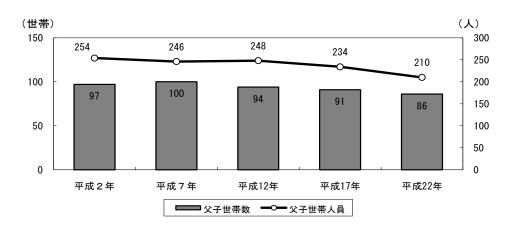
国勢調査によると、平成22年時点、母子世帯数は626世帯で平成17年時点の632世帯から6世帯の減少となっています。また、母子世帯人員は平成22年時点で1,647人、1世帯あたりの人員は2.63人となっています。



資料:国勢調査(各年10月1日現在)
※母子世帯とは、未婚、死別または離別の女親と、その未婚の20歳未満の子どものみから成る一般世帯(他の世帯員がいないもの)をいう。

(7) 父子世帯の推移

国勢調査によると、父子世帯数は平成22年時点、86世帯で世帯人員は210人、1世帯あたりの人員は2.44人となっています。

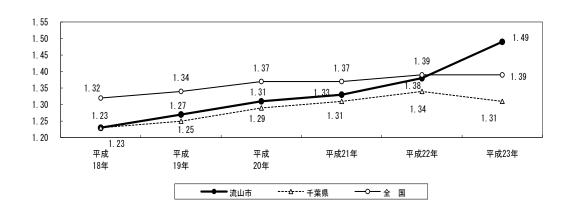


資料:国勢調査(各年10月1日現在)
※父子世帯とは、未婚、死別または離別の男親と、その未婚の20歳未満の子どものみから成る一般世帯(他の世帯員がいないもの)をいう。

2 少子化の動向

(1)合計特殊出生率の推移

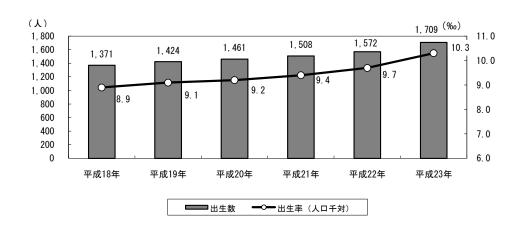
合計特殊出生率(女性が一生の間に生むと考えられる子どもの数)の推移をみると、平成18年から増加傾向が続き平成23年では1.49となり、県および全国を上回っていますが、人口を維持する2.08に比べると大きく下回っています。



資料:千葉県健康福祉指導課

2) 出生数、出生率(人口千対)の推移

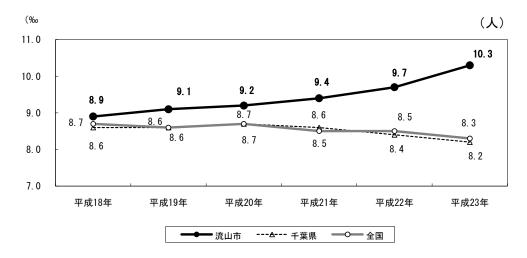
出生数、出生率(人口千対)の推移をみると、出生数は平成18年から増加し、平成23年時点では1,709人、出生率は10,3‰(パーミル)で増加傾向となっています。



資料:千葉県衛生統計年報(※12月更新) パーシル:千分率

(3)出生率(人口千対)の推移の比較

出生率(人口千対)の推移を全国、県と比較すると、平成18年からは全国及び県を上回って推移し、平成23年時点では10.3‰(パーミル)となっています。



資料:千葉県衛生統計年報 パーシル:千分率

(4)未婚率の推移と比較(男性)

国勢調査によると平成22年時点の男性の未婚率は、30~34歳が43.6%、35~39歳では32.7%となっており、30代後半の約3人に1人は未婚者となっています。

単位:%

		流L	千葉県	全国		
	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成22年	平成22年
15~19歳	99.8	99.7	99.7	99.5	98.8	99.0
20~24歳	95.1	95.9	95.9	94.6	92.9	91.4
25~29歳	69.5	71.4	75.9	70.4	71.2	69.2
30~34歳	38.3	42.7	47.9	43.6	47.6	46.0
35~39歳	20.7	25.8	29.2	32.7	36.2	34.8
40~44歳	13.3	16.2	21.2	26.9	28.4	28.0
45~49歳	8.3	11.9	15.4	20.4	22.6	22.0
50~54歳	4.5	7.2	11.0	15.6	17.7	17.5
55~59歳	2.2	3.7	6.9	10.9	14.3	14.4
60~64歳	1.3	1.7	3.2	7.0	10.0	10.2
65~69歳	0.9	1.2	1.8	3.9	5.9	6.0
70~74歳	0.6	0.6	1.1	1.9	3.5	3.7
75~79歳	0.8	0.9	0.7	1.0	2.2	2.4
80~84歳	1.1	1.1	0.8	0.6	1.6	1.6
85歳以上	0.3	1.4	0.9	0.7	0.9	1.0

(5)未婚率の推移と比較(女性)

国勢調査によると平成22年時点の女性の未婚率は、30~34歳が30.9%、35~39歳が21.5%となっています。推移でみると特に、35~39歳の未婚率が高く推移しており、晩婚化が進行しています。

単位:%

		流L	千葉県	全国		
	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成22年	平成22年
15~19歳	99.3	99.3	99.2	99.7	98.7	98.9
20~24歳	89.6	90.5	91.2	90.9	89.1	87.8
25~29歳	49.8	57.7	62.5	57.6	60.1	58.9
30~34歳	19.8	26.1	33.9	30.9	33.8	33.9
35~39歳	8.5	13.3	16.7	21.5	22.4	22.7
40~44歳	4.7	6.9	10.9	14.1	16.2	17.1
45~49歳	2.8	4.2	6.4	11.0	11.5	12.4
50~54歳	2.0	2.8	3.7	6.6	7.7	8.6
55~59歳	2.4	2.0	2.9	4.3	5.4	6.4
60~64歳	2.0	2.6	2.0	2.9	4.2	5.4
65~69歳	3.4	1.9	2.6	2.1	3.3	4.4
70~74歳	3.0	3.4	2.0	2.5	3.2	3.9
75~79歳	2.4	3.2	3.0	2.5	3.4	4.0
80~84歳	3.3	1.9	3.0	3.1	3.6	4.0
85歳以上	1.1	1.7	2.1	3.1	2.7	2.8

(6)年齢別労働力率の推移と比較(男性)

国勢調査によると、平成22年時点の男性の労働力率は、30歳以上で国及び県より高くなっていますが、推移でみると生産年齢層で低下しており、平成17年時点と比較しても全体的に低くなっています。

単位:%

		流L	千葉県	全国		
	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成22年	平成22年
15~19歳	13.3	14.1	16.4	15.0	15.7	15.0
20~24歳	62.7	57.3	56.2	56.2	64.1	65.6
25~29歳	96.1	92.9	89.4	86.3	87.1	86.1
30~34歳	98.3	96.0	93.7	91.1	89.5	89.3
35~39歳	99.0	97.0	94.9	93.0	90.6	90.5
40~44歳	99.0	97.6	95.6	92.9	90.5	90.7
45~49歳	99.0	97.4	95.9	93.1	91.0	91.5
50~54歳	98.8	97.5	95.8	94.4	91.5	92.1
55~59歳	97.9	96.2	94.5	92.6	90.3	90.5
60~64歳	82.1	74.3	74.9	79.2	76.7	76.9
65~69歳	55.6	45.8	47.5	49.6	49.9	51.3
70~74歳	34.1	25.4	27.9	29.3	29.5	32.4
75~79歳	24.1	17.2	17.3	15.6	18.7	21.1
80~84歳	12.9	12.8	10.8	10.6	12.7	14.4
85歳以上	3.1	5.4	6.4	7.3	7.3	8.2

[※]年齢別労働力率とは、年齢別人口に占める労働力人口(休業者を含む就業者と完全失業者の合計)の割合(平成17年、22年は労働力状態不詳を除く)。非労働力人口は家事、通学、その他(高齢者など)となる。

(7)年齢別労働力率の推移と比較(女性)

国勢調査によると平成22年時点の女性の労働力率は、平成7年から25~69歳でほぼ上昇傾向で推移しており、特に45~49歳では7割弱の労働力率となっています。男性の労働力は下降から停滞、女性の労働力は上昇していることがうかがえます。

単位:%

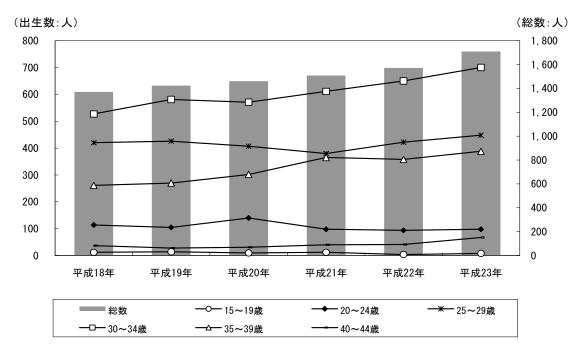
		流L	千葉県	全国		
	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成22年	平成22年
15~19歳	12.0	13.7	17.4	16.9	16.1	14.9
20~24歳	70.2	66.9	64.3	66.1	66.1	66.0
25~29歳	64.9	70.0	72.9	73.2	72.3	72.4
30~34歳	43.3	49.5	57.9	61.5	61.6	64.7
35~39歳	46.4	49.7	54.7	57.6	59.2	64.0
40~44歳	56.6	57.9	64.3	63.5	64.6	68.4
45~49歳	59.5	62.0	68.6	69.6	69.3	72.2
50~54歳	55.7	56.3	61.6	66.4	67.5	70.5
55~59歳	46.0	46.2	51.0	55.9	58.6	61.8
60~64歳	28.7	29.7	31.3	39.6	42.9	45.7
65~69歳	17.8	15.4	18.7	21.1	25.2	27.7
70~74歳	12.0	10.1	10.3	12.0	14.7	16.6
75~79歳	6.3	7.3	7.2	7.3	9.1	9.9
80~84歳	3.6	3.8	4.8	5.7	5.8	6.0
85歳以上	1.1	2.1	1.4	2.2	2.6	2.5

(8) 母親の年齢階級別出生数の推移

母親の年齢階級別出生数の推移をみると、30~34歳が出生数の最も多い年齢階級となっています。また、35~39歳も増加傾向を示し、晩産化が進行していることがうかがえます。

単位:人

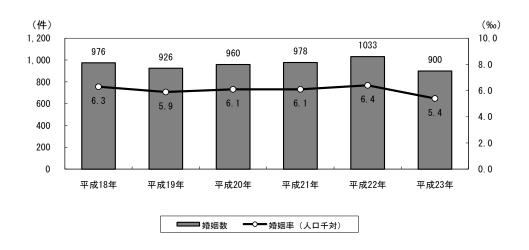
	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年
総数	1,371	1,424	1,461	1,508	1,572	1,709
15歳未満	_	-	-	1	-	-
15~19歳	12	14	10	12	4	8
20~24歳	114	105	140	98	94	98
25~29歳	420	426	407	380	422	448
30~34歳	527	581	571	611	650	700
35~39歳	261	270	302	365	358	388
40~44歳	37	28	31	40	41	67
45~49歳	_	_	-	2	3	-



資料:千葉県衛生統計年報

(9) 婚姻数、婚姻率(人口千対)の推移

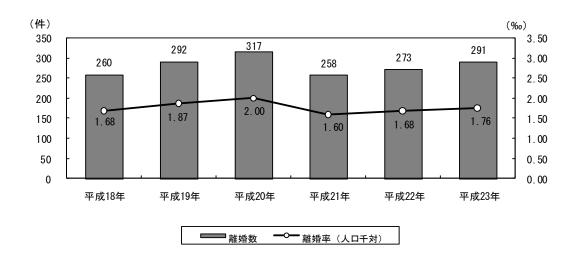
婚姻数及び婚姻率は、おおむね増減を繰り返し、平成23年時点で婚姻数900組、婚姻率5.4となっています。



資料:千葉県衛生統計年報 ‰(パーミル):千分率

(10)離婚数、離婚率(人口千対)の推移

離婚数は、平成21年で減少しますが、平成22年から再び増加傾向が続き、平成23年時点では291組、離婚率は1.76%となっています。



資料:千葉県衛生統計年報 ‰(パーシル):千分率

3 保育・教育環境の状況

(1)保育所入所児童数

保育所入所児童数は、公立では減少している一方、私立では増加しています。

(各年4月1日現在)

区分	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
入所児童数(公立)	739	777	723	699	573
入所児童数(私立)	977	1,074	1,392	1,618	1,997
合計	1,716	1,851	2,115	2,317	2,570

(2) 保育所待機児童数

保育所待機児童数は、増減を繰り返し平成25年4月1日現在、57人となっています。

(各年4月1日現在)

						10 1 1/3 1 0 9
	O歳	1歳	2歳	3歳	4歳以上	計
平成21年度	5	23	16	15	4	63
平成22年度	5	33	14	18	4	74
平成23年度	5	19	11	7	1	43
平成24年度	3	38	27	10	3	81
平成25年度	6	22	13	14	2	57

(3) 幼稚園の状況

幼稚園の入園児童数は、平成24年度は2,636人となっています。平成23年度までは増加傾向が続いていましたが、平成24年度で51人の減少となりました。

(各年5月現在)

区分	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
園児数(公立)	117	90	60	57
園児数(私立)	2,425	2,471	2,627	2,579
合 計	2,542	2,561	2,687	2,636

資料:学校基本調査

(4) 学童保育(放課後児童クラブ)入所児童数

学童保育(放課後児童クラブ)の入所児童数は、増加傾向で推移し、平成25年度 現在18か所、896人となっています。

(各年4月1日現在)

					(0 1 1/3 1 0 9 0 1
区分	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
入所児童数	729	695	768	783	896
か所数	16	15	16	16	18

(5) 小学校・中学校・高等学校の状況

小学校児童数は、平成24年4月現在、8,823人、中学校児童数は、3,807人 高等学校生徒数は、2,785人となっていて、いずれも増加傾向が続いています。

(各年5月現在)

区分	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
小学校児童数	8,312	8,541	8,693	8,823
学校数	15	15	15	15
中学校生徒数	3,762	3,734	3,779	3,807
学校数	8	8	8	8
高等学校生徒数	2,392	2,559	2,682	2,785
学校数	4	4	4	4

資料:学校基本調査